

2023年度 外国人留学生奨学金 募集状況

私費留学生ホームページ(<https://international.hit-u.ac.jp/curr/pr/>)を確認のうえ、学内選考書類を学生支援課に提出

※一覧の黄色は、一括推薦（学内選考なし）、色なしは学内選考あり。
※募集の有無、募集時期、要件、人数等すべて毎年変更の可能性あります。

奨学財団名	対象（2023/4現在）	募集時期	募集要件等（一部抜粋）	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
公益財団法人 タカセ国際奨学財団	*大学院生 *英語による学位取得プログラムに在籍する私費留学生 *短期留学生	7月頃	*学業、人物ともに優れかつ、経済的援助が必要と認められる者で、次の(1)(2)(3)のいずれかの条件を満たす者。 (1)国際協力を貢献する研究を行う大学院生 (2)英語による学位取得プログラムに在籍する私費留学生 (3)短期留学生 *財団が主催する交流会に積極的に参加できること	月額10万円 秋期：10月から1年以内 春期：4月から1年以内	月額3万円以上の併給不可	秋期・春期 あわせて2名
公益財団法人 ロータリー-米山記念奨学生	学部3・4年 修士1・2年 博士2・3年 *1978年4月2日以降に生まれた者 (採用年の4/1時点で45歳未満の者)	9月頃	*学業優秀の他、異文化理解、コミュニケーション能力に対する姿勢や関心を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者。 *毎月例会に出席できること *奨学金受給終了後も、交流できる者	学部生 月額10万円 大学院生 月額14万円 入学月によって受給期間が異なる。	不可	若干名
公益財団法人 平和中島財団	学部生 大学院生	10月頃	*応募時に日本の大学に在籍する外国籍を有する学生で、採用時に応募時と同じ大学の正規課程に在籍予定の者。 *在留資格が「留学」である者 (注) ①最短修業年限を超える者は対象外 ②本財団の奨学金を受けたことがある者は対象外とする。	月額10万円 1年間	月額3万円以下は併給可 助成金との併給不可	学部生1名 大学院生1名
公益財団法人大塚敏英育英奨学財団	大学院生 2023年4月1日時点で満38歳以下	10月頃	*経営学に関連する分野を研究する学業優秀な外国人私費留学生。 (国籍の制限なし。発展途上国出身の留学生については国際関係分野も対象) *過去に大学推薦または直接応募で応募し不合格になったことがない者 *向学心に富み、学業優秀であり、品行方正である者	年間200万円・150万円・100万円 財団による評価に応じて決定。 1年間。ただし継続申請を認める。	併給不可	2名
JEES・豊田通商留学生奨学金	学部3年 大学院生	10月頃	*採用された場合の受給期間が1学年相当以上ある者。 *経済・法律等の社会科学、人文科学を志考する者。 *将来、日本と自国の発展のために貢献する意欲のある者。 *留学の目的又は計画が明確で、留学の効果が期待できる者。	月額10万円 1年以上最長2年	年額60万円（月額5万円）以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	3名
JEES・生命保険協会留学生奨学金 (セイホスカラーシップ)	学部3年 修士1年 専門職学位課程1年 博士1年	10月頃	*アジア諸国及び地域の国籍を有する者 *奨学金受給期間中、日本国以外に留学する予定がない者 *学業・人物ともに優秀であり、かつ健康である者 *日本語による意思伝達が可能な者 *金融業界、特に生命保険に関心のある者（大学での専攻分野は問わない）	月額10万円 2年間	年額60万円（月額5万円）以下は併給可 JEESの奨学金との併給不可	2名
公益財団法人 長谷川留学生奨学財団	学部2年生以上 大学院生	10月頃	*アジア各国からの留学生 *東京都内に居住していること *受給期間が1年以上あること	学部生 月額10万円 大学院生 月額12万円 1年もしくは2年	併給可	2名
公益財団法人 トラスト未来フォーラム	博士 ※標準修業年限を超えて在籍又は 在籍する予定にある者	10月頃	*日本以外の国籍を有し勉学または研究のための在留資格「留学」で日本国内に在留している者。 *法学分野の博士後期課程に標準修業年限を超えて在籍する予定の者で財団からの奨学金の受給期間終了後1年以内に博士の学位を取得する見込みのある者	月額10万円		1名
公益財団法人 エプソン国際奨学財団	大学院生	10月頃	*奨学金支給期間において他からの奨学金受給予定がなく、他の助成財団等への応募をしていない者 *国際理解と親善に関心を持ち、貢献する事を期する者 *交流会等の行事に必ず参加し、定期的にレポートの提出ができる者 *日本語によるメールやオンラインでのコミュニケーションがとれ、財団との通常連絡に支障のない者 *奨学金受給終了後も、財団の同窓会に加入し、交流できる者 *学業が継続可能な健康状態にあること	月額10万円	併給不可	1名

奨学財団名	対象（2023/4現在）	募集時期	募集要件等（一部抜粋）	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
公益財団法人 ジャパンマテリアル国際奨学財団	ベトナム国籍の留学生 学部2年以上 大学院生 ※30歳以下であること	11月頃	*学業が優秀であり、かつ人物面で信頼できる者 *日本とベトナムの友好親善の関係増進に貢献できる者 *日本語のコミュニケーション能力を有する者（日本語能力に関する試験を受験し、合格していることが望ましい） *財団の式典、交流会等すべてに参加すること *学期ごとに成績証明書、また月次報告書を提出すること	月額10万円 1年間	月額48000円以下は併給可	若干名
公益信託川崎章司記念スカラシップ基金	学部3、4年生 大学院生	11月頃	*学業人物ともに優れ、かつ留学生生活を続けていくために経済的な支援を必要とする者 *前年度（2022年度）当基金新規採用の奨学生のうち、2023年度も継続して奨学助成金の受給を希望する者	月額12万円	月額50000円以下は併給可	1名
JEES・青木建設国際奨学金	大学院生	11月頃	*将来日本と諸外国間の交流促進と、友好親善に貢献する意欲のある者 *留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者 *心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者	月額10万円	月額50000円以下は併給可 (JEES以外)	1名
JEES・T/バーズインド留学生奨学金	インド国籍の留学生 学部生 大学院生	12月頃	*将来、日本とインドの交流促進と、友好親善に貢献する意欲のある者 *留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者 *真に経済的援助を必要とする者 *心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者	月額10万円	月額50000円以下は併給可 (JEES以外)	1名
公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	学部生 大学院生 国籍指定あり (バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム)	12月頃	*学内の特別プログラム等で、使途自由な金銭を受給していないこと *日本で就業している親がいないこと *博士の学位を取得していないこと *奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上であること *学業・研究に支障のない日本語能力を有すること *異文化交流及び社会貢献に高い関心があること *年6回、交流会に出席できること *支援期間終了後も、財団の卒業生として積極的に交流する意思があること	学部生 月額15万円 大学院生 月額18万円 2年間または課程修了まで	併給不可	一括推薦 (学内選考せず、資格を満たす応募者全員を財団に推薦します)
JEES・神内国際理解奨学金	学部生 大学院生	12月頃	*受給期間中、児童・生徒に対する国際理解教室の講師やボランティア活動など、国際理解教育に取り組む意欲のある者 *留学の目的または計画が明確で、修学の効果が期待できる者 *心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者	月額5万円 1年	月額50000円以下は併給可 (JEES以外)	2名
公益財団法人 安田奨学財団	学部新2年生	12月頃	*法学、経済学、経営学及び商学の分野に学ぶ学部新2年生 ※法学、経済学、経営学及び商学の分野に近い学問・研究をする／する予定と上手に書くようであれば社会学部の学生も応募は可能	月額10万円 最長3年	学習奨励費以外併給不可	各学部2名
一般社団法人 共立国際交流奨学財団	学部生 大学院生	12月頃	*アジアから来日している私費留学生 *人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者 *正規生として2023年4月からの在籍期間が同一課程で1年以上の者 *2023/4/1の奨学金授与式に参加できる者 *原則として、募集締切日に入学手続きが終了している者又は在籍している者 *2023/4/1の奨学金授与式に参加できる者	共立国際交流奨学財団奨学金 月額10万円 (株)共立メンテナンス奨学金 ヤングスチール(株)奨学金 月額 6万円 1年間	共立国際交流奨学財団奨学金：併給不可 (株)共立メンテナンス奨学金：月額50000円以下は併給可 ヤングスチール(株)奨学金：月額50000円以下は併給可	学部生1名 大学院生1名
公益財団法人 ロッテ財団	学部2、3、4年生 大学院生	12月頃	*アジア諸国からの私費留学生。国籍の多様性の観点から、2023/3に修了する奨学生と異なる国の出身者が望ましい。 *支給期間が1年以上を見込める者 *面接及び年4回程度開催する奨学生交流会に出席できる者 *2023/4/1現在で35歳以下の者 *学業、人物ともに優秀であり、日本語による意思伝達が可能である者 *国際理解と国際間の友好親善に積極的に協力する者 *状況確認の為、年数回の本財団事務局との面談に応じることのできる者	月額18万円 1年以上最長2年	併給不可	1名
公益財団法人 かめのり財団	学部を2023年3月に卒業予定で、 同大学の修士課程へ2023年4月に進学予定の者	12月頃	*日本とアジア諸国の相互理解のため、将来にわたって大学院で研究したテーマを出発点に活躍する者 *日本語でコミュニケーションがとれ、異文化理解および多様な人々と交流することに対して関心や意欲を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者 *奨学生としての義務・報告事項を守る者（財団行事への参加・月次報告書提出・年度ごとの成績証明書の提出・広報活動への協力など）	月額20万円 修士2年以内 博士3年以内	併給不可	1名

奨学財団名	対象（2023/4現在）	募集時期	募集要件等（一部抜粋）	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
公益財団法人 竜の子財団	学部生 大学院生	12月頃	*アジア諸国から来日している私費留学生 *学業、人物ともに優秀であり、健康である者 *日本語でのコミュニケーションが取れる者 *奨学生交流会（年3回を予定。うち1回は宿泊を伴う研修旅行）にすべて出席できる者 *他のアジア諸国の留学生と積極的に交流し、アジア諸国間の国際友好親善に寄与できる者	月額10万円 最長2年	月額48000円以下は併給可	2名
公益財団法人 小林財団	学部生 大学院生 35歳以下の者	12月頃	*アジア諸国から来日している私費留学生 *勉学意欲が盛んで努力家であること *留学生間で人望があること *異文化理解（とくに日本文化理解）に意欲があること *日本人学生との交流、地域社会での国際交流等に積極的であること *当財団で年3回（予定）開催する奨学生交流会に出席すること。報告書等の提出	学部生 月額15万円 大学院生 月額18万円 学部及び修士は2年間 博士は3年間	月額5万円以下は併給可	学部生1名 大学院生1名
JEES・三菱商事奨学金 ※2023年度で新規募集は終了	学部3、4年生 大学院生	1月頃	*経済的な援助を必要としている者（アルバイト等による収入に頼る割合の高い者） *心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 *国際交流を通しての社会貢献活動に強く関心を持ち、現在・将来を通じて国際社会の発展に貢献する意欲の強い者 *奨給期間中、休学の有無にかかわらず通算6か月を超えて海外に渡航しない者	学部生 月額12万円 大学院生 月額15万円 2023/4から在籍課程修了まで	併給不可	3名
JEES・石橋財団	大学院生	12月頃	*美術史を専攻する優秀な学生 *2023年度内に、修士又は博士課程に入学するため、海外から出願する私費外国人留学生。 また、日本に在留する間の在留資格は「留学」とする。	月額15万円 最長2年	併給可	一括推薦 （海外からの出願のみ。学 内選考せず、資格を満たす 応募者全員を財団に推薦し ます）
公益財団法人 神林留学生奨学会	大学院生	12月頃	*アジア諸国及び地域の出身者 *大学院に2023/4/1現在1年以上在学する私費外国人留学生 *学業成績が優秀な者	月額13万円 原則1年。正規の進級、進学の場合は 年毎の審査によりさらに1年間延長す ることがある。	併給不可	1名
公益財団法人 東京海上各務記念財団	大学院生 修士課程は30才以下、博士課程は35才以下	1月頃	*ASEAN加盟国の国籍を有する私費留学生（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム） *国際親善に関心があり、財団行事への参加および奨学生間の交流に意欲のある者 （日本の文化にふれる会、奨学生セミナー合宿、ASEANを知る会等） *毎月、財団事務所またはオンラインでの面談、参加必須の財団行事、3か月ごとのレポート提出。すべて協力できる者	月額18万円 2023/4から最短修業年限の終期まで	併給不可	1～2名
JEES・藤光樹脂留学生奨学金 *2024年度は募集なし	学部生 大学院生 専攻限定（環境に関する分野）	2月頃	*環境に関する分野を専攻し、環境問題の解決に向けた研究に積極的に取り組む者 *留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者 *奨給期間中、日本以外に留学する予定がない者 *起業家精神があり、将来母国に帰国後、企業を興す意欲のある者、又は、大学卒業後、日本の企業に就職を希望する者 *日本語による面接が可能な者	月額8万円	月額5万円以下は併給可	1名
SGH留学生奨学財団	学部3年生（27才未満） 修士1年生（35才未満） 博士2年生（35才未満）	2月頃	*ASEAN加盟国の国籍を有する私費留学生（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム） *財団主催の交流会等に出席できる者 *奨給終了後も同窓生として交流活動に積極的に協力できる者 *春期入学者	月額12万円	併給不可	学部3年 1名 修士1年 1名 博士2年 2名
公益財団法人 朝鮮奨学会	学部生 30才未満（継続応募者は除く） 大学院生 40才未満（継続応募者は除く）	3月頃	*大学、大学院に在籍している韓国人、朝鮮人学生 *成績が優良で学費の支弁が困難な者 *【成績について】 学部1年：高校3年次の成績評価が5段階で3.2以上 2年：修得総科目の成績評価が2.7以上 ※財団評価値で算出（GPA評価ではありません） *在籍課程内での進級は継続応募可、上位課程への進学は新規応募可 *日本学術振興会の特別研究員及び次世代研究者挑戦的研究プログラムの受給者は応募不可	学部生 月額25000円 修士 月額40000円 博士 月額70000円 1年間	日本学術振興会の特別研究員及び 次世代研究者挑戦的研究プログラムとの併給不可、 それ以外は併給可	学部生1名 大学院生2名

奨学財団名	対象（2023/4現在）	募集時期	募集要件等（一部抜粋）	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
JEES・三井不動産奨学金	学部3、4年生 修士1、2年生 博士1～3年生	3月頃	*文学、法学、政治学、経済学、商学、社会学、理学、工学を専攻する者 *中国、台湾、シンガポール、タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピン、インドネシア、インド、ネパールの国・地域の国籍を有する者 *都市開発事業（都市整備、街づくり等）や不動産業の発展に貢献する意欲がある者 *日本語能力試験N3レベル程度の日本語でのコミュニケーションが可能なる者	月額15万円 最長2年	月額5万円以下は併給可	2名
一般社団法人 守谷育英会	学部生 大学院生	3月頃	*学業、人物ともに優秀であって、学費の支弁が困難なる者	学部生 月額12万円 大学院生 月額12万円 卒業（修了）までの最長修業期間	併給可	一括推薦 （学内選考せず、資格を満たす応募者全員を財団に推薦します）
公益財団法人 双日国際交流財団 *2024年度は募集なし	学部3、4年生（30才未満） 大学院生（35才未満）	3月頃	*私費留学生であること *日本語による意思伝達が可能なこと	学部生 月額7万円 大学院生 月額10万円 最長2年	併給不可	国籍の異なる3名
公益財団法人 金子国際文化交流財団	大学院生 （専門職学位課程は不可）	3月頃	*研究科に在籍するアジア出身の私費外国人留学生で日本に在住し、経済的援助を必要とし、学業成績が優秀なる者とする	月額6万円 1年	月額5万円未満は併給可	1名
公益財団法人 旭硝子財団	修士1年 博士1年 （専門職学位課程は不可）	3月頃	*タイ、インドネシア、中国、韓国、ベトナムの国籍を有する者 *独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに意欲的に取り組む者 *持続可能な社会の実現に向けて取り組む意欲が高いもの *日本語による意思伝達が可能な者	月額15万円 修士：最長2年 博士：最長3年	月額12万円未満は併給可	タイ、インドネシア、中国、韓国、ベトナムより各1名
JEES・ドコモ留学生奨学金 *2024年度は募集なし	修士1年	3月頃	*アジア地域からの留学生 *通信技術、情報処理技術及びこれに関連する部門を専攻する者 *人文・社会科学等の部門を専攻する者で、研究に「通信や情報処理」が活用されると大学が認める者 *日本語でのコミュニケーションが可能なる者（日本語で研究発表ができる程度） *日本及び母国の情報通信分野の発展に貢献する意欲がある者	月額12万円 最長2年	併給不可	1名
公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金	修士1年	3月頃	*1997/4/2以降に生まれた者 *日本語での日常会話が支障なくできる者	月額10万円 最長2年	併給不可	1名
公益財団法人 三菱UFJ国際財団	大学院生	3月頃	*アジア諸国の国籍を有する私費留学生 *2023/4/1現在30才以下の者（但し継続者は除く） *日本語により日常生活を行うことができる者 *国際親善と相互理解に強い関心を持ち、国際社会の発展に貢献する強い意欲を有する者 *財団主催の公式行事に必ず参加できる者 *地域社会と独力で交流する意思を持つ者	月額13万円 最長1年	併給不可	3名
公益財団法人 みずほ国際交流奨学財団	学部生 大学院生	3月頃	*国際交流に関心を持ち、将来、国際貢献を期待しうる者 *採用時点2023/10/1で35才以下である者 *奨学金支給開始月の2023/10から2025/9までの2年間、大学・大学院に在籍する者	月額10万円 最長2年	併給不可	1名 *学部生を優先して採用

奨学財団名	対象（2023/4現在）	募集時期	募集要件等（一部抜粋）	金額・期間等	他奨学金との併給	大学推薦枠
JEES・留学生奨学金（修学）	学部2年生以上 大学院生	5月頃	*学業成績優秀（2022年度の成績評価係数が原則として2.60以上）である者 *ポランディア活動や国際交流活動等の実績、又はこれらの活動への意欲のある者 *奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等と連絡する意思のある者	月額4万円 最長2年	月額5万円以下は併給可	2名
公益財団法人 ジャパンマテリアル国際奨学財団 （2回目）	学部2年生以上 大学院生	5月頃	*ベトナム国籍を有する者 *30才以下である者 *学業が優秀であり、かつ人物面で信頼できる者 *日本とベトナムの友好親善の関係増進に貢献できる者 *日本語のコミュニケーション能力を有する者（日本語能力に関する試験を受験し、合格していることが望ましい） *奨学生としての義務を果たせる者（式典、交流会等の参加、報告書、成績証明書の提出）	月額10万円 2023/8～2024/3の8か月間	学習奨励費以外併給不可	不明
JEES・留学生奨学金（少数受入国）	学部生 大学院生	5月頃	*2023年4月に在籍する者、あるいは2023年度秋学期に入学予定の者 *受給期間が1学年相当以上ある者 *別紙に記載する国・地域の出身者で、日本に在留する間の在留資格が「留学」であること *上記に加え、ウクライナからの留学生等、大学において特別な支援が必要と判断する国・地域の出身者 *ポランディア活動や国際交流活動等の実績又はこれらの活動への意欲のある者 *奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等と連絡する意思のある者	月額5万円 最長2年	月額5万円以下は併給可	2名
JEES・日本語教育普及奨学金	学部生 大学院生 R4年度日本語教育能力検定試験 合格者対象 日本人応募可	5月頃	*日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者、及び私費外国人留学生 *R4年度日本語教育能力検定試験に合格した者 *受給期間が2023/10から6か月ある者	月額5万円 最長6か月	月額5万円以下は併給可	2名
公益財団法人 アジア留学生奨学財団	学部3年生	5月頃	*東京都内に在学するアジア各国からの留学生 *文科系の大学生で、特に将来自国に帰り教育者を目指す学生を優先する *財団主催の懇親会に出席する	月額5万円 最長2年	併給不可	1名
JEES・日本語修学支援奨学金	学部生 大学院生 2023/10現在	5月頃	*2022年7月（第1回）又は12月（第2回）に日本国内で実施した日本語能力試験N1又はN2を受験し、優秀な成績を修め合格した者 *受給期間が2023/10から6か月ある者	月額5万円 最長6か月	月額5万円以下は併給可	2名
公益財団法人 ロッテ財団 （秋季採用）	学部生 大学院生	6月頃	*主としてアジア諸国からの私費留学生 *支給期間が1年間以上を見込める者 *面接および交流会（年4回）に出席できる者	月額18万円 2023/10/1から最長2年	併給不可	1名
公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団 （秋季募集）	学部生（応募時に2年生以上の者） 大学院生（在籍している者及び入学が決定している者）	6月頃	*対象国の国籍を有する者（バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム） *博士の学位を取得していないこと *学業・研究に支障のない日本語能力を有すること *異文化交流及び社会貢献に高い関心があること *財団主催の交流会（年6回）に出席できること *奨学支援期間終了後も当財団の卒業生として積極的に交流する意思があること	学部生 月額18万円 大学院生 月額20万円 最長2年	併給不可	一括推薦 （学内選考せず、資格を満たす応募者全員を財団に推薦します）